

津島市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定 第1回神守小学校区懇談会 開催報告

神守小学校区の地域福祉を考えるワークショップを開催しました！

- テーマ：「神守小校区における地域福祉の悩みや困りごとについて 話し合おう」
- 日時：平成27年6月17日（水）14：00～16：00
- 場所：神守公民館
- 参加者：19名（地域参加者10名、事務局9名）

【開会・あいさつ、趣旨説明】

事務局である福祉課の河東より当会議の目的や検討内容、開催スケジュール等の概要について説明し、これからの地区懇談会でお世話になる事務局スタッフをご紹介します。

その後、神守コミュニティの三輪会長をはじめ10名の地域のみなさんからも、本日の会議のねらいや今後の展望などについてご意見・ご提案をいただきながら、テーマについて話し合いを進めていきました。

今回の会議でいただいたご意見は、市の地域福祉計画及び社会福祉協議会の活動計画に反映するとともに、この地区懇談会を通じて、地域と行政、社会福祉協議会などが連携し、誰もが安心して住み続けられる神守小学校区のまちづくりを一步步進めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



■神守小校区における会議予定

回数（時期）	テーマ・内容
第1回 （6/17）	ガイダンス、地域福祉の問題点の検討
第2回 （8/10）	地域主体の地域福祉活動のアイデア検討
第3回 （2月頃）	H28以降の計画推進方策や体制等の検討

【アンケート調査結果などから、神守小学校区の地域福祉の現状を確認】

昨年度に2,000名の市民を対象に実施した地域福祉に関するアンケート調査の結果をご説明し、とくに神守小学校区における特色や強み・弱みなどを確認しました。また、昨年度に実施した防災・減災に関する住民会議で指摘された災害時要支援者に関する課題、さらには最近の学区の生活環境の変化なども改めてみなさんで確認しました。

こうした調査結果などを踏まえて、神守小学校区の地域福祉の主な問題点を5点に整理し、それらを中心に他の課題についても幅広く話し合いを行いました。



- 【地域のつながりが弱い】新たに転入してきた若い子育て世代などとの交流が不足
- 【高齢者世帯の日常生活の困りごとや不安】毎日の暮らしのちょっとした困りごとが増えている
- 【地域福祉の担い手が不足】担い手の高齢化が進むものの、新たな担い手の発掘が困難
- 【防犯・防災上の不安】災害時に避難が難しい高齢者も多い。防犯対策も遅れがち
- 【公的な福祉サービスの周知・活用不足】福祉サービスが複雑化してわかりにくく、情報不足

神守小学校区の 身近な暮らしの問題点や困りごとなどを 話し合いました



今後、神守小学校区において地域ぐるみによる支えあい・助け合いの地域福祉活動を推進していくために、子どもや高齢者や障がい者をはじめとする神守小学校区の住民がかかえる、身近な暮らしで直面している困りごとや悩み、問題点などについて意見交換がなされました。みなさんからいただいたご意見は主に以下のとおりです。数多くの貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

主な課題	参加者のご意見(神守小学校区における地域福祉の問題点)
新旧住民の交流	<ul style="list-style-type: none"> 賃貸住宅の状況を把握できない 新住民の状況が把握できていない(神守地区は新規転入者が多い地区)
地域の絆づくり	<ul style="list-style-type: none"> まとまりが弱く、町内行事などもまとまらない 近所づきあいが少ない人に対して、どうコミュニケーションをとるか
町内会加入促進	<ul style="list-style-type: none"> 町内会未加入者には情報が届いていない 未加入者へのフォローはできない
外国人との交流	<ul style="list-style-type: none"> 外国人の方がゴミ出しのルールを把握できていない。
団地の高齢化対策	<ul style="list-style-type: none"> 団地全体が高齢化している 2・3世代の同居が少ない(できない)ので支え合いが難しい
高齢者の外出支援	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関が少なく、買物や通院が大変
認知症対策	<ul style="list-style-type: none"> 認知症の方に対して、コミュニティとしてどう支援できるか
障がい者の生活支援	<ul style="list-style-type: none"> 何かを依頼する気がないように見える どう接したらよいかわからない、接する場がない
安全な避難確保	<ul style="list-style-type: none"> 老人、障がい者、子どもがどこに誰がいるか把握できていない 避難場所の周知が徹底されていない
安全対策	<ul style="list-style-type: none"> 女性がひとり歩くのに危険な夜道がある 過去に不審者が出た夜道の環境も改善されていない
自転車マナー	<ul style="list-style-type: none"> 通学時の自転車の乗り方が危険 高校生のマナーはUPしてきたが、中学生は悪い
窓口の明確化	<ul style="list-style-type: none"> 役所のどこに相談してよいかはっきりしていない 困っていても、依頼できるかどうかわからない
学校の治安	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の雰囲気心配なので確認が必要 中高生の不登校児向けの受け皿や、居場所づくりが不十分

最後に、みなさんから出されたご意見を振り返り、次回に検討するべきポイントを確認しました。

なお、次回の第2回地区懇談会(8月10日)では、本日出された地域福祉の問題点について、それらを解決するための方策について話し合い、行政や社会福祉協議会、地域がお互いに協力しあってどのような地域福祉の取組を進めていく必要があるのか、具体的に考えていく予定です。

【第1回地区懇談会へのご意見・ご感想】

- ・他の人の意見を聞き、同じようなことで悩んだり困っているということがわかりました。
- ・地域にはいろんな問題点があることがわかった。
- ・今回の意見を、ぜひ今後につなげていきたい。
- ・市役所としても、機能するシステムをきちんと構築してほしい。
- ・意見や発言にやや偏りがあった。
- ・検討範囲(活動範囲)が広すぎて、散漫になってしまうのではないかと。

≪第2回地区懇談会 開催案内≫

■日時：平成27年8月10日(月)14:00～

■会場：神守公民館

■内容：地域主体の地域福祉活動のアイデア検討

■備考：途中参加・退席でも構いませんので、ご興味のある方は、是非ご参加ください。